

事業所名：ゆにぞんすてっぷ

## 支援プログラム

作成日：2026/03/28

<b>事業所理念</b>	遊びを通して、社会性を身に付ける！		
<b>総合的な支援方針</b>	夢中で遊ぶ経験の中で、コミュニケーション能力、社会適応能力に対し、様々な気付きや学びを経験して、児童1人ひとりが、それぞれのペースで、成功体験を積めるようにする。机に向かう以外にも様々な角度からのアプローチを行うために、自然に学習できる環境構成や療育プログラムの工夫を行っていく。		
<b>営業時間</b>	平日 10：00～19：00 土・日・祝日	<b>サービス提供時間</b>	平日 10：30～18：00 土・日・祝日
<b>支援内容</b>			
<b>本人支援</b>	<b>健康・生活</b>	クッキング・買い物・掃除などを通して、日常的な生活リズムを身に付けます。 季節の行事や時計を用いたスケジュール管理を通して、季節や時間への認知を深めます。	
	<b>運動・感覚</b>	理学療法士を中心として、シューティングやモルックなどの遊びの中で、様々な身体の使い方を体験し、身体感覚・身体能力向上を図ります。 また、体幹・バランス等の土台作りに加え、感覚統合や微細運動を取り入れ、児童1人ひとりに合わせた発達を総合的に支援します。	
	<b>認知・行動</b>	作業療法士が中心になり、クラフトやビジョントレーニングを通して、感覚や認知を活用できる活動を行います。 机に向かう以外にも様々な角度から文字や数字、科学などに親しみ、学習に苦手意識を持つお子様にも自然に学習できる工夫を行います。	
	<b>言語・コミュニケーション</b>	ボードゲームやカラオケ等の集団での遊びや療育プログラムを通して、他者と円滑なコミュニケーションが取れるようにサポートを行います。 自分の気持ちだけではなく、他者の気持ちに目を向け、考えるきっかけ作りを行います。 また、言葉でのコミュニケーションが難しいお子様には、絵カードなどの視覚支援を行います。	
	<b>人間関係・社会性</b>	自分と周囲の人との、安定した関係作りの経験を積めるような活動を行います。 集団生活の中で、その場に応じたルールを理解し、TPOに合わせた言動を行えるように支援を行います。	
<b>家族支援</b>	児童の特性を踏まえた、育児相談や進路相談などを行います。		
<b>移行支援</b>	本人の得意なこと、好きなことを見つけるお手伝いをします。 社会に出た時に必要なコミュニケーション能力を養っていきます。		
<b>地域支援・連携</b>	区役所、学校等と連携し、情報共有を行い、児童を中心とした包括的な支援が行えるようにします。		
<b>職員の質の向上</b>	虐待防止や権利擁護、障がい特性についての内部研修や外部研修への参加を行います。		
<b>主な行事等</b>	外出支援、買い物支援、クッキング、ビジョントレーニング、SST、ピラティス、クラフト、お金の使い方講座、科学実験、サッカー大会、ドッジボール大会、スポンジシューティング大会、デイキャンプ、BBQ、お花見、夏祭り、ハロウィン、クリスマス会、卒業・進学パーティ、他多数		